

## 大手企業の「AI エージェント活用」に関する実態調査 ～AI エージェントの本番運用は約半数に到達する一方、約7割が 推進役割・体制に「不足感」。最大の障壁は「設計・評価できる人材の不足」～

プロフェッショナル人材による経営支援サービス「HiPro Biz」などを運営するパーソルキャリア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：瀬野尾 裕、以下パーソルキャリア）は、2026年5月、売上高1,000億円以上の企業に在籍する部長職以上505名を対象に、「大手企業におけるAI エージェント※活用実態調査」を実施しましたので、結果をお知らせします。

※本調査における「AI エージェント」とは、与えられた目的に対して、情報収集・判断・実行までを自律的に遂行するAIを指します。

### 調査結果の詳細：大手企業におけるAI エージェント活用実態調査

#### 実施背景

生成AIの急速な進化を背景に、業務を自律的に遂行する「AI エージェント」が、企業の生産性向上と新規事業創出を担う中核技術として注目を集めています。一方で、PoC（実証実験）から本番運用への移行が進む中で、成果を組織全体に定着させるための人材・体制の整備が追いついていないという課題も指摘されています。

そこでパーソルキャリアでは、企業の事業推進の一助となることを目指し、大手企業におけるAI エージェントの導入・活用状況、効果実感、課題、投資意向までを網羅的に調査しました。その結果を一部抜粋して紹介します。

#### 調査結果サマリ

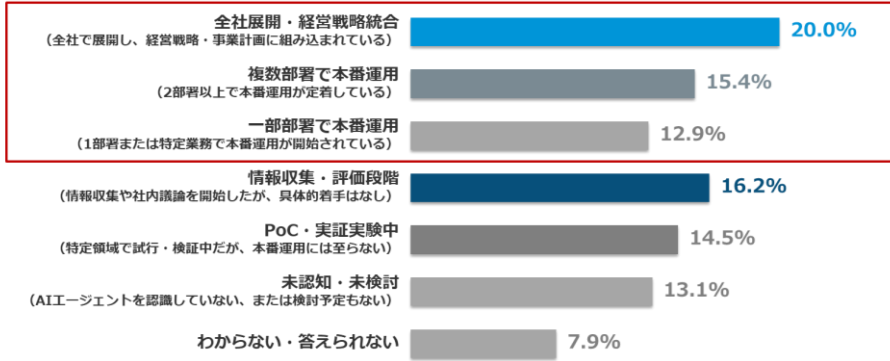
- ・約半数（48.3%）が、AI エージェントを実際の業務で「本番運用」。全体の20.0%は全社展開、経営戦略にも到達している
- ・AI エージェントを実際に活用している層（PoC 導入以上）の約6割（59.0%）が、すでに導入の効果を実感
- ・一方で、約7割（73.1%）が活用を推進する人材・体制に「不足感」。最も多い課題は「設計・評価できる人材の不足」（45.9%）

#### 主な調査結果

- ・大手企業の約半数が、AI エージェントを実際の業務で活用。試行段階を超え、本番運用が組織内で拡大

勤務先のAI エージェントの導入・活用状況を聞いたところ、「全社展開・経営戦略統合」「複数部署で本番運用」「一部部署で本番運用」の回答合計は48.3%にのぼりました。AI エージェントの活用は、試行段階を超え、実運用のフェーズへと進んでいることがうかがえます【図1】。

【図1】あなたのお勤め先のAIエージェントの導入・活用状況として、最も当てはまるものを教えてください。



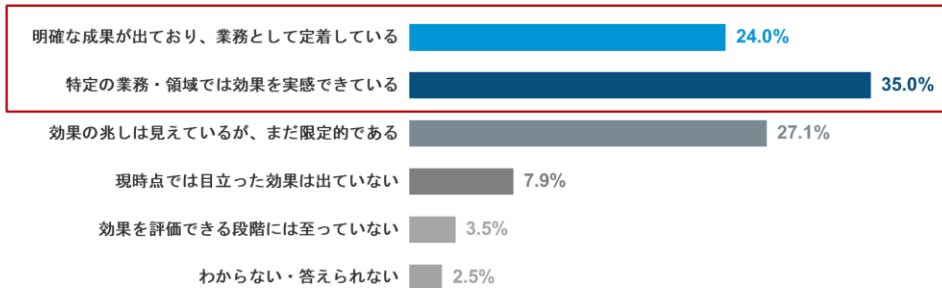
調査期間：2026年5月20日～同年5月22日 大企業におけるAIエージェント活用実態調査2026 | n=505

・既に使っている層の約6割が「効果を実感」。属人化していたノウハウの共有など、組織への波及も

AI エージェントを実際に活用している層（PoC 導入以上、n=317）に効果の実感を聞いたところ、「特定の業務・領域では効果を実感できている」（35.0%）と「明確な成果が出ており、業務として定着している」（24.0%）の回答合計が59.0%となりました【図2】。

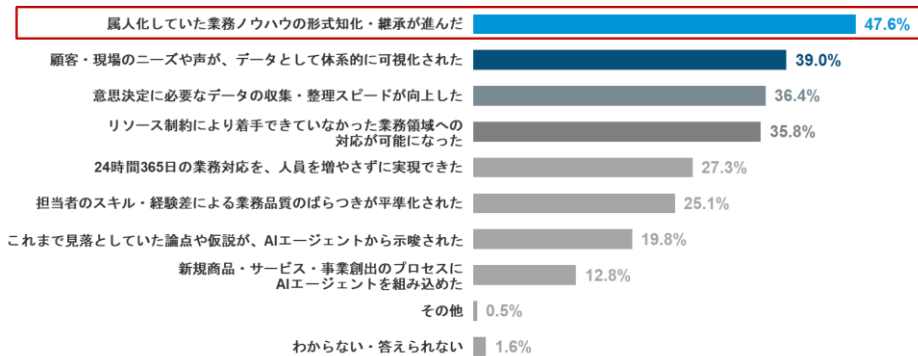
また、効果を実感している層（n=187）に、特に手応えを感じた変化を聞いたところ、「属人化していた業務ノウハウの形式知化・継承が進んだ」が47.6%で最多となり、AI エージェントが効率化にとどまらず、組織知の蓄積にも寄与し始めていることがうかがえます【図3】。

【図2】あなたのお勤め先のAIエージェント導入・活用による効果について、現状最も近いものを教えてください。



調査期間：2026年5月20日～同年5月22日 大企業におけるAIエージェント活用実態調査2026 | n=317

【図3】AIエージェント導入によって、特に手応えを感じた変化を教えてください。（上位3つまで回答可）



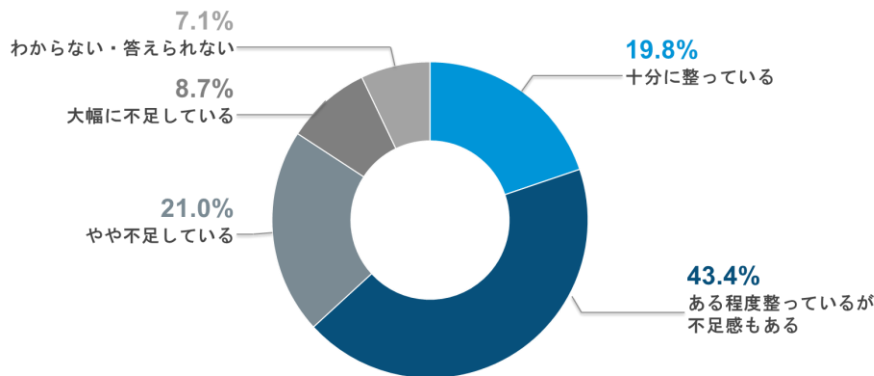
調査期間：2026年5月20日～同年5月22日 大企業におけるAIエージェント活用実態調査2026 | n=187

・AI エージェントの活用は進む一方、それを推進する人材・体制が追いついていない。約 7 割が「不足」を実感

活用が進む一方で、AI エージェントの運用や判断を担う役割・体制がどの程度整っているかを聞いたところ、「十分に整っている」との回答はわずか 19.8%にとどまり、「ある程度整っているが不足感もある」（43.4%）を含め、約 7 割（73.1%）が体制への不足感を抱えています【図 4】。

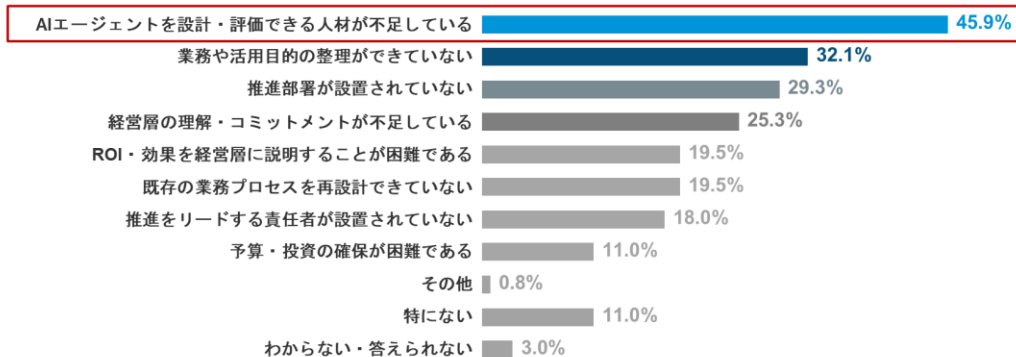
また、AI エージェントの導入・活用に取り組む層（n=399）に、導入・活用の課題や障壁を聞いたところ、「AI エージェントを設計・評価できる人材の不足」が 45.9%で最多となりました【図 5】。

【図 4】あなたのお勤め先では、AI エージェント活用を業務に組み込み、運用や判断を担う役割・体制が、現状どの程度整っていると感じますか。



調査期間：2026年5月20日～同年5月22日 大企業におけるAIエージェント活用実態調査2026 | n=505

【図 5】あなたのお勤め先で、AI エージェントの導入・活用において、課題や障壁になっている（またはなりそうな）ものを教えてください。（複数回答）



調査期間：2026年5月20日～同年5月22日 大企業におけるAIエージェント活用実態調査2026 | n=399

総括：活用を成果につなげる鍵は、推進を担う人材・体制の早期整備

今回の調査から、大手企業における AI エージェントの活用は、本番運用が約半数に達し、効果の実感も進むなど、「導入」から「実行」のフェーズへと移行しつつある実態が明らかになりました。

一方で、その活用を全社へ広げ、成果として定着させるうえでは、AI エージェントを設計・評価・推進できる人材や体制の不足が課題となっています。こうした基盤整備の遅れは、活用の停滞や投資対効果の低下、ひいては企業間の競争力格差の拡大につながりかねません。

こうした人材は社内での育成に時間を要するため、短期的には、外部のプロ人材を活用することも有効な選択肢の 1 つです。不足する役割を補うだけでなく、実務を通じた社内メンバーへの知見の移転や、人材育成の加速にも寄与することが期待できます。これらをいかに早期に補完できるかが、AI エージェント活用の成否を分ける分岐点になると考えられます。

## 調査概要

- ・調査名称：大手企業における AI エージェント活用実態調査
- ・調査機関：パーソルキャリア株式会社
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査期間：2026 年 5 月 20 日～5 月 22 日
- ・対象：売上高 1,000 億円以上の企業に在籍する部長職以上 505 名  
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはなりません。

## <本調査結果レポートについて>

本リリースでは、調査結果の一部を抜粋して紹介しています。詳細レポートでは、AI エージェントへの投資状況や推進体制の実態など、より具体的なデータを公開しています。下記 URL より無料でダウンロードしてご確認ください。

結果詳細：[https://hipro-job.jp/corp/document/useful/biz/ai-agent-adoption-status-roi-challenges/?name=hipro\\_biz\\_useful\\_ai-agent-adoption-status-roi-challenges](https://hipro-job.jp/corp/document/useful/biz/ai-agent-adoption-status-roi-challenges/?name=hipro_biz_useful_ai-agent-adoption-status-roi-challenges)

### ■プロフェッショナル人材の総合活用支援サービス「HiPro」について <<https://hipro-job.jp/>>

「HiPro (ハイプロ)」は、「スキルを解放し、社会を多様にする。」をパーパスに、課題に向き合う企業と、副業・フリーランス人材をつなぐ、プロフェッショナル人材の総合活用支援サービスです。企業の人材獲得の難易度が高まり、個人のはたらき方が大きく変わる中、「HiPro」は企業が必要とする人材と出会い、個人は自分のスキルに合ったプロジェクトを見つける機会を「HiPro Biz」「HiPro Tech」「HiPro Direct」の3つのサービスを通じ提供します。これまでの経験とスキルを活かしながら自身の可能性を広げたい個人と、複雑化する課題に対応したい企業に選択肢を増やし、社会を多様にしていきます。

### プロフェッショナル人材による経営支援サービス「HiPro Biz」 <<https://hipro-job.jp/corp/service/biz/>>

経営課題解決に取り組む企業向けに、経営層・CxO・エキスパートクラス等、高度な課題を解決できる個人と共に、課題解決に導く経営支援サービスです。

### IT・テクノロジー領域特化型エージェントサービス「HiPro Tech」 <<https://tech.hipro-job.jp/>>

IT・テクノロジー領域の課題解決に取り組む企業向けに、エンジニア・ITコンサルタント・技術顧問・PM/PMO 等、IT 分野に精通した個人を紹介するエージェントサービスです。

### 副業・フリーランス人材 マッチングプラットフォームサービス「HiPro Direct」

<<https://hipro-job.jp/pro/service/direct/lp/>>

課題を解決できる副業・フリーランス人材と企業がプラットフォーム上で直接つながり、最短即日で業務の受発注ができるマッチングプラットフォームサービスです。

### ■パーソルキャリア株式会社について <<https://www.persol-career.co.jp/>>

パーソルキャリア株式会社は、**一人々に「はたらく」を自分のものにする力を**をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス転職サービス「doda X」を通じて人材紹介、求人広告、新卒採用支援などを提供しています。2022 年 5 月にはプロフェッショナル人材の総合活用支援サービス「HiPro」を立ち上げ、副業・フリーランス領域にも本格参入。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

当社のミッションについて：[https://www.persol-career.co.jp/mission\\_value/](https://www.persol-career.co.jp/mission_value/)